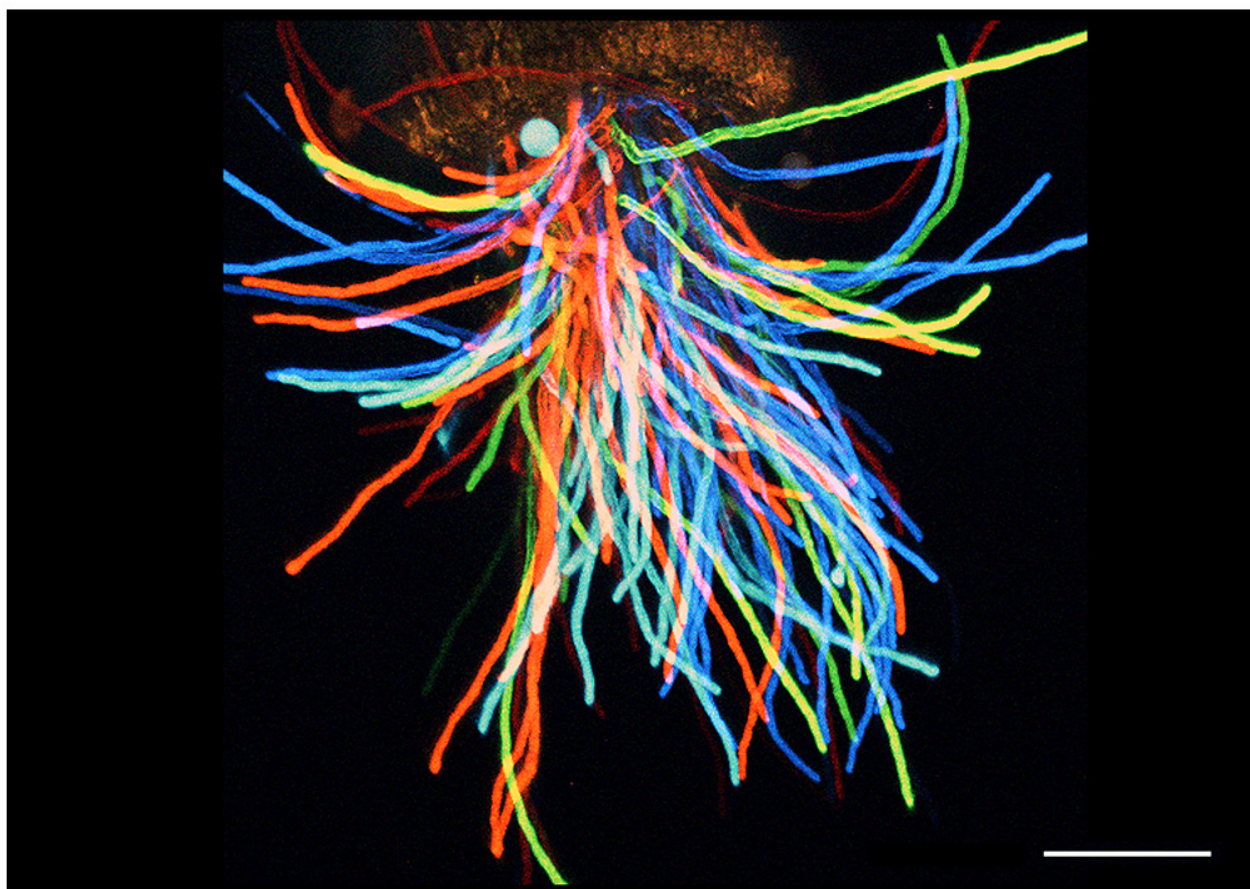


科学技術の美パネル展 生きている花粉管の花火



の内部では、おしべからたくさんの花粉がめしべに受粉し、花粉管とよばれる管を
つて受精することで種子ができます。たくさんの花粉管は競争したり、助け合った
に伸びているのでしょうか？写真は、特殊なレーザーを照射すると赤、橙、黄、水
色の5色に光る花粉をまぜて受粉し、めしべの切り口から一斉に伸びてきた花粉管
先端の顕微鏡で「生きたまま」観察したものです。花粉管の直径はわずか5ミクロン
(0.00分の1ミリメートル) ですが、カラフルに色分けすることで、一本一本の花粉
伸びていくようすを、生きたまま詳しく観察できるようになりました。

- 撮影場所：名古屋大学
- 機関名：名古屋大学 理学研究科
- 所属：JST ERATO 東山ライブホロニクスプロジェクト
- 撮影者：水多陽子
- 撮影日：2013年5月